

# 『調査報告 チェルノブイリ被害の全貌』刊行記念 チェルノブイリから学ぶ

アレクセイ・ヤブロコフ博士講演会

日時：2013年5月22日(水)

18:15(17:30開場)～20:45

会場：キャンパスプラザ京都 第一講義室

京都府京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町 939

講師：アレクセイ・V・ヤブロコフ博士

資料代：一般500円・学生 無料

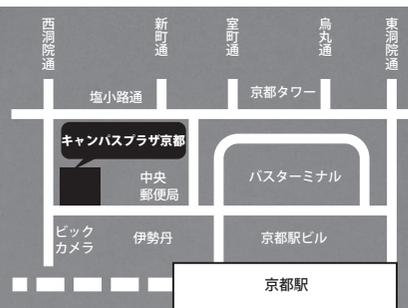
『調査報告 チェルノブイリ被害の全貌』お持ちいただくと無料  
(当日の書籍の販売はいたしておりません、あらかじめご購入ください)

主催：京都精華大学 人文学部 細川研究室

協賛：使い捨て時代を考える会/安全農産供給センター

連絡先：グリーン・アクション (Tel: 075-701-7223)

5/22  
18:15～20:45  
キャンパスプラザ京都  
500円  
通訳あり



アレクセイ・V・ヤブロコフ博士：

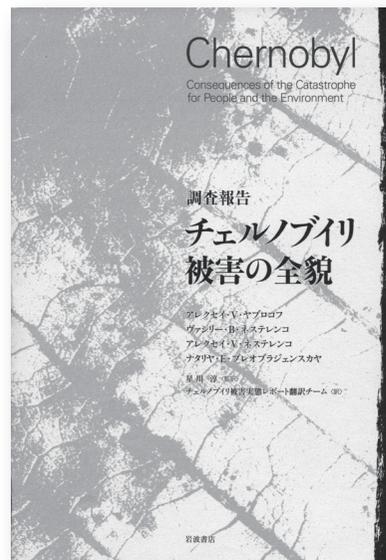
1933年、モスクワ生まれ。  
ロシア科学アカデミー評議員、ロシア環境政策局創設者、かつてゴルバチョフ大統領の科学顧問を務める。アメリカ芸術科学アカデミー名誉会員、国際海洋哺乳類協会名誉会員、環境政党連合グリーン・ロシア代表。動物学、核問題、農薬問題などの分野で著作多数。

グリーン・アクション

京都市左京区田中関田町 22-75-103.

E-mail: info@greenaction-japan.org

Tel: 075-701-7223 Fax: 075-702-1952 HP: http://www.greenaction-japan.org/



B5判・並製

400ページ

ISBN: 978-4-00-023878-6 C0047

発売日：2013年4月26日

出版社：岩波書店

定価：

5,250円(税込)

大惨事から27年、北半球全域を覆った放射能による死者数は約百万にのぼり、その環境被害は今も進行中である——。多年にわたる調査研究と五千以上の文献資料に基づき、被害の全貌を示すデータを系統的に呈示した本書は、衝撃的な真実を告げる警鐘の書であり、フクシマ以後を生きる私たちにとって必携の報告書、待望の翻訳。

アレクセイ・V・ヤブロコフ、ヴァシリー・B・ネステレンコ、アレクセイ・V・ネステレンコ、ナタリヤ・E・プレオブラジェンスカヤ〈著〉/チェルノブイリ被害実態レポート翻訳チーム〈訳〉/崎山比早子〈日本語版序〉/星川 淳〈監訳〉

『調査報告 チェルノブイリ被害の全貌』刊行記念

アレクセイ・ヤブロコフ博士講演会

2013年5月18日(土)東京/19日(日)盛岡/20日(月)郡山/21日(火)外国特派員協会(東京)/22日(水)京都

今回、邦訳『調査報告 チェルノブイリ被害の全貌』(岩波書店)が4月26日に刊行されたことを受けて、主著者であるヤブロコフ博士に同書の内容と、東京電力福島第一原発事故による放射能汚染に対処する上でチェルノブイリから学ぶべきものをお話しいたします。教訓の一つは、大規模かつ継続的な被曝の影響が甲状腺がんにとどまらず、幅広い疾病や症状として表れることであり、それらに対する適切な監視と手当てを行うには国内外の英知と資源を結集しなければならないことです。

『調査報告 チェルノブイリ被害の全貌』

新刊案内 「フクシマ後」を生きるすべての人びとのために